

第5回日本ウサギバイオサイエンス研究会学術集会 WHHLMI ウサギ研究発表会

—トランスレーショナルリサーチにおけるウサギの果たす役割—

ホームページ: http://www.med.kobe-u.ac.jp/iea/5th-J-Rabia-2018/5th%20J_Rabia-2018.pdf

2018年7月20日(金) 10:00-18:30

神戸大学 医学部会館シスメックスホール

参加費: 本学医学研究科関係者は 無料

特別講演: 「アテローム血栓症の発症機序: 人体病理と動物モデルからの検討」

浅田 祐士郎 教授 (宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野)

(17:00-18:30)

トピックス: ハムスターのゲノム編集

一般演題

胚の凍結保存、ゲノム編集による疾患モデルウサギの開発

MRI, PET, 血管内エコーによる動脈病変のイメージング

新しい脂質分析方法 (リポドーム解析、LPL/HTGL アッセイキット) の開発

大動脈弁狭窄症、静脈血栓、動脈硬化の血管生理

ウサギの特性、集団飼育の影響

(詳細はホームページをご覧ください)

日本ウサギバイオサイエンス研究会

神戸大学医学研究科附属 WHHLMI ウサギ開発・供給・研究センター